



**【本号のトピックス】 日本老年歯科医学会第27回学術大会報告／
支部だより(北海道支部主催セミナー・奈良支部共催セミナー・愛知支部共催セミナー開催報告)／
本学会会員がGGI優秀論文賞を受賞／学会だより**

日本老年歯科医学会第 27 回学術大会が盛会裡に終了

永尾 寛

第 27 回大会準備委員長

徳島大学大学院医歯薬学研究部

平成 28 年 6 月 18 日, 19 日の 2 日間, アスティとくしまにて日本老年歯科医学会第 27 回総会・学術大会が開催されました。本学会では, 特別講演, 教育講演, 特別企画 (2 企画), シンポジウム (2 企画), 歯科衛生士シンポジウム, 若手ミニシンポジウム (2 企画), 日・台老年歯科医学会 合同シンポジウム, 入門セミナー (4 企画), ハンズオンセミナー (2 企画), 歯科衛生士関連委員会主催セミナー (2 企画) と合計 18 企画において活発な意見交換が行われました。

シンポジウム 1 は「口腔機能と全身機能低下, フレイルとの関係を考える」と題した学術委員会が主催するシンポジウムであり, 4 名の先生よりオーラルフレイル, 口腔機能低下症の概念や全身との関連性について解説していただきました。また, 現在着手している口腔機能低下に関するポジションペーパーについて説明していただき, 口腔機能低下症の検査・診断について活発な討論が行われました。

シンポジウム 2 では, エビデンスに基づいた認知症

高齢者における意思決定支援の定式化について, 5 名の専門家のご意見を伺いました。他にも認知症に関する講演がいくつか催され, どの講演においても熱い討論が行われており, このテーマに関する関心の深さを感じました。

また, 課題口演 10 演題, 一般口演 47 演題, 一般ポスター 140 演題, 優秀ポスター賞審査発表 15 演題, 認定医審査ポスター発表 42 演題, 摂食機能療法専門歯科医師審査ポスター発表 34 演題と各会場で活発な討論が行われました。

最後になりましたが, 交通アクセスが悪いにもかかわらず多くの方々にご参加いただき, 参加者は 1,500 名を超えました。第 1 会場は急遽 2 階席も開放するほどの盛況でしたが, 大会校の不手際により抄録集が不足するという失態を招いてしまい, 多くの方々にご迷惑をお掛けいたしました。この紙面をお借りしてお詫び申し上げますとともに, ご参加いただいた皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

学術大会スナップ



市川哲雄大会長



熱気溢れるシンポジウムの様子



満員の会場でのセミナー



授与式での櫻井 薫理事長と渡邊郁馬先生



支部長会議でのグループワーク



歯科衛生士関連委員会主催セミナー

【支部長会議について】今年度の支部長会は、「自然災害等の緊急時における高齢者の口腔管理」のテーマで、充実したディスカッションとなりました。

(平野浩彦)

【歯科衛生士関連委員会主催セミナー「研究の進め方」満席で開催！】大会3日目、歯科衛生士関連委員会主催による歯科衛生士対象のセミナーが「歯科衛生研究の進め方PARTⅡ」をテーマとして開催されました。今回は、①講

義編、②演習編の2部構成で行い、講義編では研究テーマの設定を目標に、グループワークを交えて行いました。また演習編では、講師の森戸光彦先生、山根源之先生、那須郁夫先生より、受講者が作成した研究計画書について個別に指導・助言をいただき、個別の研究計画の立案に関する演習を行いました。受講者アンケートからも継続的な開催を望む声が多く、今後も歯科衛生研究をサポートしていく予定です。

(武井典子)

支 部 だ よ り

北海道支部主催セミナー開催報告

北海道支部長 山崎 裕

北海道支部では、平成28年5月7日(土)北海道自治労会館にて、「第15回北海道口腔ケアセミナー」を開催しました(参加者210名)。特別講演では平野浩彦先生(東京都健康長寿医療センター部長)に「オーラルフレイルの基礎知識 一いまなぜフレイルが注目されるのかー」と題し、オーラルフレイルの歴史的背景から現状、今後の課題に関してお話しいただきました。教育講演は食支援をテーマに、山田律子先生(北海道医療大学教授)には認知症高齢

者に対する、認知症の原因疾患や経過を踏まえた食支援と口腔ケアに関して、萩原亜津子先生(はぎわら歯科クリニック、歯科衛生士)には地域の在宅、施設で実践されている口腔ケアと食支援の活動内容に関してそれぞれお話しいただきました。講演後の質疑応答も活発に行われ、講演が有意義であったとの感想を多くいただきました。本セミナーは歯科衛生士、看護師、介護福祉士、管理栄養士、言語聴覚士などのコ・メディカル参加者が多いことが特徴ですが、今後、歯科医師、医師の参加者を多くすることも検討していく予定です。

奈良支部共催セミナー開催報告

奈良支部長 小向井英記

平成28年5月8日(日)に奈良県歯科医師会館にて、奈良県歯科医師会・歯科衛生士会共催でセミナーを開催しました。講師は日本歯科大学教授・口腔リハビリテーション多摩クリニック院長の菊谷 武先生で「食べることが困難になった高齢者に歯科は何ができるのか?」というテーマでご講演いただきました。参加者は188名と大盛況で、奈良県の高齢者歯科医療の向上に寄与するものとなりました。



講師の菊谷 武先生

愛知支部共催セミナー開催報告

愛知支部 谷口裕重

第1回東海オーラルマネジメント研究会を平成28年5月22日(日)14:00~16:30の日程で、ウイंक愛知にて開催しました。本研究会は東海地域におけるオーラルマネジメントの裾野を広げ、高い技術や知識を持った人材を育成することを目的に、本年度発足しました。今回はその第1回大会として、代表世話人である松尾浩一郎先生(藤田保健衛生大学医学部歯科教授)の開会挨拶の後、渋谷恭之先生(名

古屋市立大学口腔外科学分野教授)の司会進行の下、栗田浩先生(信州大学医学部歯科口腔外科教授)に「長野県全体を巻き込んだ口腔管理の普及に向けた取り組み」とのタイトルでご講演いただきました。企業展示を挟んだ後、服部正巳先生(愛知学院大学歯学部附属病院病院長)に司会進行が変わり、三鬼達人先生(藤田保健衛生大学病院看護部脳神経外科病棟看護長)に「口腔ケアと摂食嚥下のチームアプローチ上手な多職種連携の取り方」とのタイトルでご講演いただきました。最後に、世話人である大野友久先生(国立長寿医療研究センター歯科口腔先進医療開発センター)より閉会挨拶がありました。

研究会は参加者355名(事前申し込み296名, 世話人22名, 当日申し込み9名, スタッフ28名), 協賛企業9社のご協力によって盛況のうちに終会となりました。



左上：代表世話人 松尾浩一郎先生, 右上：栗田 浩先生, 左下：三鬼達人先生, 右下：研究会の様子

速報

本学会会員が GGI 優秀論文賞を受賞しました

本学会会員、村上正治先生(現所属あぜりあ歯科診療所・東京都健康長寿医療センター, 元東京歯科大学オーラルメディスン・口腔外科学講座)が、第7回Geriatrics & Gerontology International(GGI)優秀論文賞を獲得しました。日本老年医学会の公式英文誌であるGGIの優秀論文賞を歯科からの論文が受賞したのは初めてのことです。

対象論文: Relationship between chewing ability and sarcopenia in Japanese community-dwelling older adults (GGI) Vol. 15(8):1007-1012

平成28年6月8日の第58回日本老年医学会学術集会(金沢)にて表彰式がありました。

受賞者コメント: この度は、栄えある賞を受賞し大変嬉しく思うと同時に、身が引き締まる思いです。本研究を遂行し学位論文としてまとめるにあたり、多くの皆様のご支

援とご指導を賜りました。この場をお借りいたしまして、改めて深謝申し上げますとともに、今回の受賞に満足せず、今後も精進して参ります。



村上正治先生

学会だより

平成28年度各賞受賞者紹介

【老年歯科医学賞（渡邊郁馬賞）】

本会の前身団体「日本老年歯科医学研究会」が昭和61年9月13日に設立総会を開催し、老年歯科医学研究の本格的な幕開けから30年を迎えました。この節目に、日本老年歯科医学会初代理事長である渡邊郁馬氏からご厚意を賜り、「老年歯科医学賞（渡邊郁馬賞）」が創設されました。

受賞著書名：『老年歯科医学』（医歯薬出版、平成27年10月5日発行）

編集主幹および編著：森戸光彦、山根源之、櫻井 薫、羽村 章、下山和弘、柿木保明

老年歯科医学賞は、老年歯科医学の研究や教育および歯科医療に顕著な貢献をしている学術論文または著作物を受賞対象としております。



【優秀口演賞】

佐川敬一郎（日本歯科大学大学院生命歯学研究科臨床口腔機能学分野）

馬場拓朗（徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔顎顔面補綴学分野）

【優秀ポスター賞】

枝広あや子（東京都健康長寿医療センター研究所自立促進と介護予防研究チーム）

小原由紀（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔健康教育学分野）

助川顕士（医療法人原土井病院歯科）

【優秀奨励論文賞】

小谷祐子（昭和大学歯学部高齢者歯科学講座）

【学会功労賞】

山根 瞳（アポロ歯科衛生士専門学校）（以上敬称略）

各種認定制度（試験・更新）のご案内

下記の実施要項が「老年歯科医学」第31巻第1号および学会ホームページに掲載されております。該当する会員は確認をしてください。

・専門医、認定医制度指導医、専門医制度指導医 試験実施要項

- ・各種認定資格 更新申請の案内
- ・認定歯科衛生士（老年歯科）審査・試験実施要項

支部セミナーのご案内

★詳細は、学会ホームページでご確認ください。

・群馬支部主催セミナー

平成28年10月1日（土）17:00～18:30

場所：ホテルメトロポリタン高崎

内容：フレイル関連

講師：櫻井 薫先生（東京歯科大学教授）

・石川支部共催セミナー

平成28年7月24日（日）9:30～12:00

場所：石川県歯科医師会館

内容：「食べる事に問題のある患者に歯科は何かができるのか？」

講師：菊谷 武先生（日本歯科大学教授）

主催：金沢市歯科医師会

・岡山・鳥取・香川支部共催セミナー

平成28年10月16日（日）9:30～16:00

場所：岡山国際交流センター

内容：「地域包括ケア 地域に密着する歯科だから、今、そこで果たせること～人生の終焉まで寄り添う意義とそのためのストラテジー～」

主催：病院歯科介護研究会

平成29年度学術大会のご案内

今回の学術大会は、第30回日本老年学会（総会）との共催で名古屋にて開催されます。皆様、奮ってご参加ください。

会 期：平成29年6月14日（水）～16日（金）（6月13日（火）に常任理事会、理事会を開催予定）

会 場：名古屋国際会議場

大会長：櫻井 薫



平成30年度学術大会のご案内

会 期：平成30年6月22日（金）～23日（土）

会 場：きゅりあん（品川区立総合区民会館）（予定）

大会長：佐藤裕二

編集後記

第27回学術大会が、大盛会のもと終了しました。1,500名を超える参加者があったとのことで、市川哲雄大会長、永尾 寛準備委員長、徳島大学歯学部の皆様におかれましては大変ご苦勞様でした。老年歯科医学会も櫻井新体制のもと、ますます隆盛し、学会としての社会的意義が高まるものと思います。

（外木守雄）



発行人 櫻井 薫

編 集 （一社）日本老年歯科医学会広報・研修委員会

事務局 〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9

駒込TSビル （一財）口腔保健協会内

電 話 03-3947-8891 FAX 03-3947-8341